

【概況】

1 内政

- (1) 閣僚評議会の開催
- (2) キューバ国内でのマスターカードの使用許可
- (3) 米国系ホテルのハバナにおける開業
- (4) ジカ熱は、22件目の症例を確認。

2 外交

- (1) ロドリゲス農業大臣の米国訪問
- (2) 第7回カリブ諸国連合首脳会合の開催
- (3) 米キューバテロ対策技術協議の開催
- (4) 米キューバ定期航空便の準備状況
- (5) コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）との停戦合意署名
- (6) サントス・ポルトガル外相のキューバ訪問
- (7) メサ国家評議会副議長のベトナム、ラオス、中国、北朝鮮訪問
- (8) パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスク二国間合意
(デンマーク、フィンランド、スウェーデン)

【本文】

1 内政

- (1) 閣僚評議会の開催

27日、閣僚評議会が開催され、2016年第一四半期（1月～3月期）の経済活動の結果報告、及び同年の経済予測等について議論された。

- (2) キューバ国内でのマスターカードの使用許可

27日、マルティネス中銀副総裁は、同日から、ハバナ市内のATMにおいて、米国のストーンゲート銀行及びプエルトリコの人民銀行が発行するマスターカードの使用が可能となる旨発言した。

- (3) 米国系ホテルのハバナにおける開業

28日、米スターウッドグループは、1959年以来初めて米国の企業として、当国にホテル（フォーポイントシェラトン）をオープンした。

- (4) ジカ熱は、22件目の症例が確認された。

2 外交

- (1) ロドリゲス農業大臣の米国訪問

1日～3日、ロドリゲス農業大臣が米国を訪問し、ビルサック農務長官等と会談したほか、同人がかつて州知事を務めたアイオワ州を訪問し、農産物の生産・研究拠点を視察。

(2) 第7回カリブ諸国連合（AEC）首脳会合の開催

2日～4日にハバナで第7回カリブ諸国連合（AEC）首脳会合が開催。20カ国近くから首脳が出席。ハバナ宣言及び2016年から2018年までの行動計画の2つの文書を採用したほか、ベネズエラに関する特別声明を採用。カリブ海地域の気候変動に対する脆弱性を背景に、持続可能な開発の在り方について議論し、また、地域の平和・安定についても議論が及んだ。韓国がオブザーバーとして参加しており、韓国の外相が初めてキューバを訪問した。

(3) 米キューバテロ対策技術協議の開催

8日、ハバナにおいて、米キューバの代表者が、テロ防止及びテロとの闘いに関して、協力の可能性を模索するための技術会合を開催した。

(4) 米キューバ定期航空便の準備状況

米運輸省は、米航空会社計6社に対し、米国内5都市からキューバ国内9地点への定期便就航に関する申請を認可した。具体的な経路及び航空会社（の組み合わせ）については、今後公表される見込み。

(5) コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）との停戦合意署名

23日13時04分から、ハバナ市内のプロトコル・ハウスにて、コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）間の双方停戦及び武装放棄合意の署名式が行われた。この機会に、ラウル・カストロ国家評議会議長は、潘基文国連事務総長と会談。コロンビア和平プロセスに関し、双方停戦及び武装放棄合意の重要性、国連が担う監視等の役割の重要性について意見交換。また、マドゥーロ・ベネズエラ大統領とも会談した。

(6) サントス・ポルトガル外相のキューバ訪問

27日、ディアスカネル国家評議会第一副議長は、サントス・ポルトガル外相と会談。また、同日、外相会談も実施。両国外務省間の政策協議メカニズム等について議論。

(7) メサ国家評議会副議長のベトナム、ラオス、中国、北朝鮮訪問

20日～30日、メサ国家評議会副議長は、ベトナム、ラオス、中国及び北朝鮮を訪問した。各国首脳と会談を行った。27日、メサ国家評議会副議長は、習近平中国国家主席と会談。第7回共産党大会の結果報告等を行った。また、30日、北朝鮮において、金正恩・北朝鮮労働党委員長と会談。朝鮮半島の統一のためのキューバからの支援等について議論。

(8) パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスク二国間合意

ア デンマークとの中長期債務リスク合意署名（23日於ハバナ）

キューバ側は、カブリサス閣僚評議会副議長、デンマーク側は、ハーン当地駐在大使が署名。

イ フィンランドとの中長期債務リスク合意署名（27日於ハバナ）

キューバ側は、カブリス閣僚評議会副議長、フィンランド側は、ストゥンランド・フィンランド外務次官が署名。

ウ スウェーデンとの中長期債務リスク合意署名（30日於ハバナ）

キューバ側は、カブリス閣僚評議会副議長、スウェーデン側は、フアレス当地駐在大使が署名。

3 要人往来

(1) 来訪

ハサン・インドネシア国会議長

アドハノム・エチオピア外相

スイング国際移住機関（IOM）事務局長

キトゥイ国連貿易開発会議（UNCTAD）事務局長

サントス・コロンビア大統領

ティモレオン・ヒメネス（通称：ティモチェンコ）FARC最高司令官

潘基文国連事務総長

ブレンデ・ノルウェー外相

バチェレ・チリ大統領

メディナ・ドミニカ共和国大統領

サンチェス・エルサルバドル大統領

ペニャ・ニエト・メキシコ大統領

マドゥーロ・ベネズエラ大統領

リュッケトフト国連総会議長

シルバ・ポルトガル外相

カシミル・スロバキア財務大臣

(2) 往訪

ディアスカネル国家評議会第一副議長の日本訪問

ロドリゲス農業大臣の米国訪問

マレロ観光大臣，メキシコ訪問

ベカリ・スポーツ体育レクリエーション庁長官の米国訪問

ロドリゲス外相のベネズエラ訪問

モラレス保健大臣の米国（国連）訪問

マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のパナマ訪問

カブリス閣僚評議会副議長のロシア訪問

メサ閣僚評議会副議長のベトナム，ラオス，中国，北朝鮮訪問

ラソ人民権力全国議会議長のロシアのセルビア訪問

ディアスカネル国家評議会第一副議長のパナマ訪問